

## 2.1 通信手段の発展

人類は、大昔から遠くの人に必要な情報を伝えるために、いろいろな方法を試みてきました。記録性の高い文字を発明して手紙を送り、印刷技術を発達させて瓦版や新聞などで大勢の人に情報を伝えてきました。本節では、通信手段がどのように発展してきたかについて簡単に振り返ってみましょう。

### (1) のろし

のろしは、煙や火を使って、何らかの意図を伝える方法です。古代中国、中世イギリス、日本では弥生時代から、外敵の侵略、戦闘開始の合図などに使われてきました。



図 2-1 古代から使われてきたのろし

のろしよりもフレキシブルな情報を伝えるとはいえ、紀伊国屋文左衛門で有名な旗振り通信や海軍の手旗信号も、離れた場所の人に意図を伝える手段だといえます。



図 2-2 紀伊國屋門左衛門で有名な旗振り通信